This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number;

64-030861

(43)Date of publication of application: 01.02.1989

(51)Int.CI.

B60T 7/12 B60K 41/20

(21)Application number: 62-187237

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing: Comments and the second 27.07.1987

(72)Inventor: OTSUKA SHOICHIRO

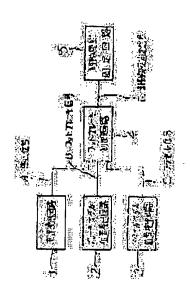
(54) CONTROL DEVICE FOR BRAKE OF AUTOMOBILE

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent accident caused by an automatic drive automobile by fixing a braking function in a condition that the automobile is at a stop and that a brake pedal is being stepped and maintaining the fixed condition until an accelerator pedal is stepped even if the brake pedal is released.

CONSTITUTION: When an automobile is stopped by stepping a brake pedal, a stop signal A is outputted from a vehicle speed detecting circuit 1 and, since the brake pedal is being stepped, a foot brake signal B is outputted from a brake pedal position detecting circuit 2.

Therefore, a braking function fixing signal D is outputted from a foot brake control circuit 4 to fix a brake device in a braking condition. Hence, even if the brake pedal is released, the fixing signal D is outputted until an accelerator pedal is stepped keeping brakes applied even except in a neutral position without advancing the automobile. Then, as the accelerator pedal is stepped for starting, an accelerator signal C is outputted from an



accelerator pedal position detecting circuit 3, and the fixing signal D from the control circuit 4 is not outputted, removing the braking function to start the automobile.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

2/2 ページ

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

®公開特許公報(A)

昭64-30861

@Int Cl. 1

厅内整理番号

砂公開 昭和64年(1989)2月1日

B 60 T B 60 K 7/12 41/20

A - 7723-3D 8108-3D

審在請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

49発明の名称

目励車用ブレーキ制御装置

識別記号

创特 颐 昭62-187237

砂出 图 昭62(1987)7月27日

砂発 明 老 大 塚 昭 一 郎 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

色圧 顋 人 00代 理 人 升理士 育 野

日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

1. 類明の名称

自動車用ブレー中制御鉄罐

2、特許請求の範囲

(1) 唐勒史連載世を搭載した車輌において、車輌 の停止状態を検出する単連検出回路と、プレーキ ペダルの踏み込みを検出するプレーキペダル位置 後出郊路と、アクセルペダルの舞み込みを検出す るアクセルペダル位置検出配路と、以稱の停止状 歴で前記車選較出回路から出力される停止信号と、 町記プレータペダル位置映出図路から出力される ブレーキペダルの遊み込み住号とを受けて制動指 **令を発し、前記アクセルベダル位置検出回路から** のアクセルペダルの踏み込み値号を受けて創動祭 **数値号を発するフットプレー年前毎回路と、 跋フ** ットプレー中創御園路の制動指令に基づき、制動 **解除値号が入力されるまでブレーや装置を削助状** 趙に松狩する朝勤機能固定國路とを有することを 特徴とする自動型用プレー中制御遊域。

3. 光明の単加な説明

【遊業上の利用分野】

本発明は自動車、特に自動変速装置を搭載した 自動車(以下、オートマチック車という)のブレー 中制御護履に関する。

(従来の技術)

從来、この種のブレーキ朝御袋屋は、フットブ レー中の場合、道転手がブレーキペダルを踏み込 むことによりマスターシリンダ内の心圧が高まり、 プレーキディスク戦いはプレーキホイールを作助 して刺動が加わり、またブレーキペダルを離すと、 マスターシリンダ内の油圧が下がり、制動がなく なり、ブレーキ状態が解除される構造となってい

(発明が解決しようとする問題点)·

上述した従来のフットプレーキの協会、プレー キペダルを載すと、削筋機能が超級される構成と なっていた。ところで、オートマテック車の場合、 故格時帯でサイドブレーキをかけずにギヤーセレ クタをニュートラルに戻さずにフットブレーキの みで停止した場合、ブレーキペダルを離すと、創

特別四64-30861 (2)

動機側が解除され、トルクコンパータの動力によりアクセルを競まなくても前途してしまうという 特性がある。この特性はオートマチック単にとっ て不都含なものである。すなわち、フットプレー 中を解除すると、低速ではあるが、前途するため、 銀転取が無常機に操作した場合に前方の単と複数 事故を引き起こしてしまう場合がある。

本類明の目的は前配面近点を解消し、オートマ チックルによる事故を助止するブレーキ制御版覧 を提供することにある。

(須明の逆泵技術に対する相違点)

上述した従来のプレーキ制御設区に対し、本発明は北が停止し、プレーキペダルが開まれている 状態で動動機幅を聞定し、プレーキペダルを難し ても、アクセルが踏まれるまで制動機能の歴定状 なを保持するという相違点を有する。

【問題点を解決するための手墩】

本発明は自動変速製団を搭載した車輌において、 車輌の停止状態を製出する車速線出回路と、プレーキペダルの踏み込みを検出するプレーキペダル

ペダル位置校出回路2はプレーキペダルが踏み込まれたときにフットプレーキ信号Bを出力する。フリセルペダル位置後出回路3はアクセルが踏み、ひまれたときにアクセル信号Cを出力する。フットプレーキ創御回路に入力されたときに、制力のでは、アクセル信号Dを出力し、アクセル信号Cが入り動態に固定信号Dを出力し、アクセル信号Cが入り動きれたときに制動機能固定信号Dを発止する。機能固定回路5は割割機能固定信号口を判断状度に固元しないプレーキ関固を削断状度に固元しないプレーキ関固を削断状度に固元しないプレーキ関を削減を

実施例において、単が動いているときは本途検 出回路1からの停止信号Aが出力されないため、 フットプレーキ制御回路4からの制動機能固定信 号Dも出力されず、プレーキペダルが踏み込まれ たときにはマスターシリンダ内の独圧が高まり、 ブレーキ製団が作動して制動が加えられる。

なたプレーキペダルを超すとマスターシリンダ 内の仙圧が下がり、制動が解除される。

次に、ブレーキペダルを踏み込むことにより車

以下、本格明の一类旗例を図により説明する。 第1因において、本発明は、山辺快出国路1と ブレーキベダル位置検出国路2と、アクセルベダ ル位即検出国路3と、フットブレー年制御回路4 と、初勤機能国港回路5とを有する。

前記卓選後出回路1は東の車速を後出し、車が 停止したときに停止信号Aを出力する。プレーキ

を停止させた場合には、単辺校出回第1からは山 が停止したことを示す停止信号 A が出力され、虫 たブレーキペダルが離せれているため、ブレーキ ペダル位置技出国路2からはフットプレーキ信号 Bが出力される。このため、フットプレーキ別数 回路 4 から制動機能固定値号 D が出力され、ブレ 一年鼓勵は制動状態に固定される。このたの、ブ レーキペダルを難してもアクセルが踏まれる虫で は削動機能固定信号Dが出力されており、ギャー がニュートラル以外であってもブレーキがかかっ! た状傷であり、事が前逃することはない。次に遊 転取が水を発送させようとしてアクモルを助むと、 アクセルペダル位置検出回路3からアクセル信号 Cが出力され、フットブレーキ創御四路4からの 劉動機能固定信号Dが出力されず、劉動機能が解 除され、車は発進を開始する。

ブレーキ装置を引動状態に固定する方法として は、ブレーキペダルが踏み込まれたときにブレー キペダルを機械的に踏み込み状態に固定するか、 マスターシリンダ内の油圧を高める方法等を採用

時間昭64-30861 (3)

することにより、ブレーキディスク式いはブレー キホイールに削熱をかけた状態を保持することが 容易に実現できる。

が2回は本指明の具体的を示す図器例である。本実選例ではANO 図路の及びフリップフロップでにより、フットプレーキ別海図路のを結成したものである。突旋例において、水が停止し、ブレーキスタルが競み込まれているときに停止信号へ、フットプレーキ信号のがそれぞれ、制能の機能が関する。次に、アクセルペダルの増分しか、フリップではない、アクセルペダルの増み込まれたときにアクセル信号でが、liathでとなり、対し、プロップではない、制能機能の定律等のが、Lowでとなり、制能機能が解除される(発明の効果)

以上説明したように本見明は車が停止し、かつブレーキペグルが踏み込まれたときに割削機値を 生じさせ、アクセルペダルが踏み込まれたときに 削動機能を解除することにより、オートマチック 取の特性に基づく事故を防止できる効果を有する ものである。

4. 図図の簡単な説明

第1回は本項別の一実際例を示すプロック国、 第2回は本預別の具体例を示す回路因である。

1…班遊檢出回路

2…プレーキペダル位置検出回路 '

3 …アクセルペダル位置校出過路

4…フットプレーキ制御回路 5…例動機館固定網路

おばロスト・・9

?…フリップフロップ

A… 停止信号

B…フットプレーキ信号

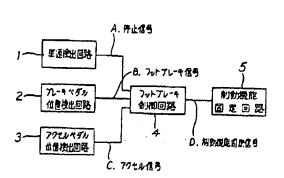
C…アクセル信号

D … 例動機能固定信号

物作出版人 日本世 気 保 犬 会 社

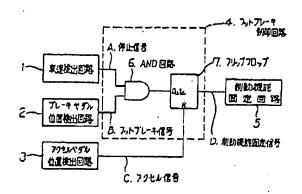
代 項 人 外型士 苷 野





第 1 図

1 1768174



第2图